

令和2年度 事業評価書

事業概要

一般会計から漁業集落排水事業特別会計へ繰出金を支出します

担当課 水道課
工務係 内線163・164

予算科目

6 款 3 項 5 目 1 事業 漁業集落排水事業特別会計繰出金

予算額	30,153千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	30,153千円
決算額	30,153千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	30,153千円

計画 (PLAN)

主な事業	漁業集落排水事業特別会計繰出金
事業内容	一般会計から漁業集落排水事業特別会計へ繰出金を支出します。
基本施策① ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①	
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	漁業集落排水事業特別会計繰出金
予算額	30,153,000円
決算額	30,153,000円
財源 (一般財源)	30,153,000円
(その他)	0円
執行率	100.0%
事業実績	漁業集落排水特別会計繰出金 30,153,000円

評価 (CHECK)

事業指標	漁業集落排水事業特別会計繰出金の支出
目標値	1回/年
実績値	1回/年
達成度	達成
担当課評価 ※③	適切な繰出事務を行えた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い 低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い 低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	特になし
改善・対応策	特になし
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 下水道管理のための経常事務を実施します

担当課 水道課
工務係 内線163・164

予算科目 8 款 5 項 2 目 1 事業 下水道一般管理費

予算額	91千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	91千円
決算額	60千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	60千円

計画 (PLAN)

主な事業	下水道一般管理	
事業内容	下水道に関する一般的事務費であり、下水道事務の円滑な運営に努めます。	
基本施策① ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	下水道一般管理	
予算額	91,000円	
決算額	59,700円	
財源 (一般財源)	59,700円	
(その他)	0円	
執行率	65.6%	
事業実績	下水道事業の円滑な運営のため、日本下水道協会、全国町村下水道推進協議会愛知県支部、中部地方下水道協会、愛知県下水道協会に参加し、情報収集等に努めた。	

評価 (CHECK)

事業指標	負担金の支出	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	下水道事業の円滑な運営が行えた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い ① 2 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	情報交換等は必要であるが、事業が維持管理のみであり費用対効果が低くなっている。	
改善・対応策	各種協会から脱退する。	
推進方針 ※⑤	D	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 日間賀島地区漁業集落排水施設の建設及び建設後の管理運営を行います

担当課 水道課
工務係 内線163・164

予算科目 漁業集落排水事業特別会計

予算額 101,524千円 財源内訳 一般会計繰入金 30,153千円 その他 71,371千円

決算額 90,516千円 財源内訳 一般会計繰入金 30,153千円 その他 60,363千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
事業内容	日間賀島浄化センター及びマンホールポンプの維持管理に努めます。	管路・処理場等の設備改良工事を実施し、施設の延命化を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
予算額	34,630,000円	20,416,000円
決算額	29,248,681円	18,423,790円
財源 (一般財源)		
(その他)	29,248,681円	18,423,790円
執行率	84.5%	90.2%
事業実績	浄化センター運転管理委託 マンホールポンプ点検委託 浄化センター汚泥搬出委託 集落排水使用料収納事務委託 浄化センター電気保安管理業務委託 浄化センター等緊急出動委託 浄化センター草刈業務委託	浄化センター屋根防水改修設計業務委託 一式 処理場等設備改良工事 処理場内設備等整備・取替 5基 公共樹設置 1箇所

評価 (CHECK)

事業指標	マンホールポンプの点検による目詰まりの防止を図る	施設改良工事による施設の延命化を図る
目標値	1回/月	令和3年3月31日まで
実績値	1回/月	令和3年3月31日まで
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	効率的な汚水処理及び適正な排水水質の維持ができた。	浄化センターの汚水処理施設及びポンプ施設の更新ができた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	使用料は年々減少傾向にあるが、施設管理事業費は横ばい状態である。	施設の老朽化が進行しており、今後事業費の増加が予想される。
改善・対応策	委託業務の内容を適宜精査し、維持管理費の縮減に努める。	策定した機能保全計画を基に、適正な維持管理を行い計画的に修繕を実施する。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和2年度 事業評価書

事業概要 水道施設の適切な維持管理及び管路の耐震化に努めます

担当課 水道課
工務係 内線163・164

予算科目 水道事業会計

予算額 1,123,173千円 財源内訳 一般会計補助金・負担金 49,357千円 その他 1,073,816千円

決算額 997,297千円 財源内訳 一般会計補助金・負担金 46,819千円 その他 950,478千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
事業内容	水の安定供給を図るため、施設等の維持管理に努めます。 水質検査業務 水道施設機器点検業務 量水器取替業務 水道施設維持修繕	主要管路の耐震化により、水の安定供給を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
予算額	66,571,000円	173,481,000円
決算額	41,286,000円	124,946,000円
財源(一般財源)	0円	0円
(その他)	41,286,000円	124,946,000円
執行率	62.0%	72.0%
事業実績	水質検査業務 毎月実施 水道施設機器点検業務 13箇所 量水器取替業務 1,263個 水道施設維持修繕 106件	大井配水区送水管耐震化工事 φ400 L=415m 岩屋配水区第2配水管整備工事(その2) φ300 L=129m他

評価 (CHECK)

事業指標	水道施設点検及び漏水調査等により水の安定供給を図る。	予定した耐震化工事の完了
目標値	有収率90%	2箇所
実績値	有収率88%	2箇所
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	未達成ではあるが、対前年度比2.66ポイント上昇した。目標値を見直し、今後も水の安定供給に努める。	老朽化した管路の耐震化は必要不可欠である。今後は基本計画に沿って計画的に工事等を実施していく。
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	施設数が多く、費用がかなり掛かる。夜間最低流量の変動が少ないため、不明水の発見が困難である。	基幹管路の耐震化以外にも老朽化する水管橋や配水本管(φ200以上)の布設替えについて考える必要がある。
改善・対応策	広域化等により経費削減ができないか検討している。夜間最低流量を注視し、変動があった場合は直ちに漏水調査を実施する。	計画的に布設替工事を実施する。(水道事業基本計画参照)
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討